

■交野市環境基本計画推進会議は、令和3年度に以下の事業を行い、以下のとおりの成果を上げました。

1. 環境基本計画の推進に関する普及啓発活動等

令和3年度は、市と連携して、環境省が提唱する国民運動「COOL CHOICE」の普及啓発活動を行った。星田、妙見坂及び旭小学校の4年生を対象とした環境授業支援を行い、COOL CHOICEの啓発及び賛同書の回収を行った。

また、11月28日（日）に、ほしだ園地をフィールドとした第8回里山大好きウォークラリーを開催した。

2. 自然環境分野のプロジェクト

『里山を知ろう・里山大好き』では、自然物調査「交野しぜんしらべたい」として、調査活動を5回開催し、のべ49名の参加があった。また、3年間の調査結果を「交野しぜんしらべたい」冊子にし、報告した。その他「身近な自然講座」、「かたの未来の里づくり講座」等市民参加イベントを実施した。

『実践！里山保全活動』では、私市地区と星田地区での拠点での活動が、年間30回、のべ参加者数は284名で里山保全に貢献できた。

3. エコ生活分野のプロジェクト

『やる気がでるエネルギーダイエット』では、「みどりのカーテン大作戦2021」として、市内公共施設10か所にゴーヤの苗を配布した。また、公共施設及び市内で撮影した写真を用いてみどりのカーテン写真展を行い市民への省エネ、エコ意識の向上に努めた。

『環境学習の場をつくろう』では、「交野の水道水から学ぶ！ベンガラ染体験」として、浄水工程から出る汚泥の色素を使ったベンガラ染め体験を通して資源循環について周知した。

4. エネルギー分野のプロジェクト

『星のまち☆エコドライブ』では、エコドライブに関する講座を企画していたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止した。

また、地域資源循環システムについて学ぶため、東近江市の施設の視察を行った。

5. まちづくり分野のプロジェクト

『自転車の似合うまち・かたの』『自転車のマナー向上大作戦』では、自転車の活用によるCO₂削減と走行時の基礎知識を学ぶことをテーマに、「サイクリングルート探検隊」として、自転車散歩を実施した。

6. その他

広報活動において、「みどりネットNEWS」を6,10,12,1,3月の5回発行することで、運営委員会での情報等を会員相互で情報共有する他、市民向け広報活動として「はっぱ通信」(vol.8)を発行した。

■ 令和3年度は本計画の最終年度となり、これまでの各分野にける取組から得られた知識・経験を活かし、次期計画へつながるような活動を行った。なかでも、計画当初から取り組んでいる市民参加型イベントについては、コロナ禍でありながら積極的に開催し、継続的な取り組みにつながるよう啓発に努めた。その結果は、「第2次交野市環境基本計画」における脱炭素、資源循環、生物多様性などの課題の認識につながることとなった。

今後においても、基本計画の目指すビジョンの実現に向けて、パートナーシップによる推進体制を継続していくことが重要となる。

以 上

令和4年(2022年)9月12日

交野市

交野市環境基本計画推進会議